

# 赤十字新聞

The Red Cross Journal Japanese Red Cross Society publication

編集・発行／日本赤十字社 企画広報室 〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3 TEL.03-3438-1311  
一部 20円 赤十字新聞の購読料は、社費に含まれています。

# 6 Jun 2010

Vol.841 <http://www.jrc.or.jp>



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



## 名誉総裁 皇后陛下より有功章授与

### 平成22年全国赤十字大会



平成22年全国赤十字大会が5月12日、日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、同名譽副総裁の秋篠宮妃殿下、常陸宮妃殿下、高円宮妃殿下ご臨席のもと、東京・渋谷の明治神宮会館で開かれました。

大会は、赤十字運動の発展に尽くした功労者を表彰し、その功績をたたえるために毎年開かれています。全国から約2000人の社員やボランティア代表が参加しました。

今年、金色有功章には個人36人、法人20社、銀色有功章には個人40人、法人11社が選ばれ、東京都の蜂谷真弓さんから代表13人に名誉総裁から授与されました。

また、一昨年6月の岩手・宮城内陸地震の際の救護活動で活躍した栗駒赤十字奉仕団と、地域の子どもたちの健全育成に力を注いでいる埼玉県越谷市赤十字奉仕団が社長表彰を受けました。

### 「世界の赤十字の力を確信」

近衛忠輝社長はあいさつで、国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)会長として今年1月のハイチ大地震救援で同地を訪問した経緯を紹介。「発災後一週間が経った時点でも政府機能は完全に麻痺し、海外からの救援チームも動きがとれない中、自らが被災者でもある赤十字ボランティアが献身的な救護活動を行いました。それが可能だったのは、日ごろの活動で住民や行政の信頼を得ていたからにほかなりません」とボランティアをたたえました。

さらに、現在ハイチでは40カ国900人の赤十字チームが活動していることに触れ、「短期間で海外からこれほど集まったのは前例がありません」

### 「ソルフェリーノの夜明け」感動を再び

赤十字運動の実践にかかわっては、和歌山医療センターの敷本充雄・国際医療救護部長がハイチでの日赤医療チームの活動について報告。

昨年8月の台風9号で大きな被害を受けた兵庫県佐用町での救護活動に参加した姫路赤十字病院の駒田香苗看護師

長が、巡回診療などの体験を語りました。

大会第2部は、宝塚歌劇団雪組が上演した「ソルフェリーノの夜明け」の出演者らを招いたトークショーが行われ、舞台のダイジェスト映像も紹介されました。

「ソルフェリーノの夜明け」



詳細は2面に

は赤十字思想誕生150周年記念として、今年2月から4月にかけて宝塚大劇場(兵庫県)と東京宝塚劇場で92回上演され、約20万人のファンが観劇。アンリー・デュナンを演じた雪組トップスターの水夏希さんは、「舞台をきっかけに赤十字に興味を持っていただける方が増えればうれしいですね」と語りました。(体験発表・トークショーの詳細は2面に)

#### ■有功章受章者代表

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 小河 二郎 (島根県益田市)       | 株式会社川島ホスピタルサプライ (徳島県徳島市) |
| 蜂谷 真弓 (東京都文京区)       | 三浦 政信 (大分県佐伯市)           |
| 田頭 初美 (青森県八戸市)       | 松原 文夫 (宮崎県延岡市)           |
| 佐藤 堅孝 (岩手県花巻市)       |                          |
| 岡田 和夫 (群馬県太田市)       |                          |
| 中村 圭子 (石川県金沢市)       |                          |
| 橘田はるゑ (山梨県甲府市)       |                          |
| 樋口 利子 (岐阜県高山市)       |                          |
| 熊谷 京子 (大阪府豊中市)       |                          |
| 社会福祉法人 博愛会 (和歌山県御坊市) |                          |

#### ■社長表彰受章者

- 宮城県栗原市地区 栗駒赤十字奉仕団  
埼玉県越谷市赤十字奉仕団

# 全国赤十字大会第2部

## 「ソルフェリーノの夜明け」

### トークイベント——アンリー・デュナン

赤十字思想が生まれてから150年を記念して、4月まで上演された宝塚歌劇団の「ソルフェリーノの夜明け」。大会第2部では、作・演出を手がけた宝塚歌劇団理事・特別顧問の植田紳爾さん、主演の水夏希さん、愛原実花さん、宝塚ファンでもある明治大学文学部教授の齋藤孝さんらを招いたトークイベントが行われました。

### 「共通項はミッシェン、パッション、ハイテンション」

ミュージカルの舞台は1859年、イタリア統一をめぐるイタリア・フランス連合軍とオーストリア軍とが戦った激戦地ソルフェリーノ。



齋藤孝さん

偶然この地を通りかかったスイス人実業家のデュナンは戦場の凄惨なあり様を見て、「傷ついた兵士は一人の人間だ」と敵味方区別なく傷病者を救護することを訴えます。デュナンを演じた雪組トップスターの水さんは、「出演者全員が本当の戦場にいるよ

うな緊張感を持って演じました。命の大切さや平和な暮らしのありがたさが学べたと思います。宝塚にとっても財産になった舞台でした」と喜びました。

相手役となる看護師アンリー・エットを演じた雪組トップ娘役の愛原さんは、「博愛の精神を学べました。デュナンのようにひたむきにやり遂げることの大切さも表現できたと感じます」と語りました。

宝塚ファンの立場から発言した齋藤さんは、「他人の苦しみを自らの苦しみに受け止めたことが赤十字思想の原点。体験を思想へと結実させたデュナンの偉大さを知りました」と舞台を評価。そのうえで「赤十字と宝塚は共通点がありますね。明確なミッション(使命)を強いパッション(情熱)で支えている。活動はハイテンションです」と参加者の笑いを誘いました。

一方、水さんの母親が千葉県支部で奉仕団員として活躍していることが司会者から紹介される一幕も。

### 1 ハイチ地震救援活動報告

#### Report

## 「連携する喜び知った」

日本赤十字社和歌山医療センター 国際医療救援部長 敷本 充雄



今年の1月に20万人以上の死者を出したハイチ大地震に対して、日本赤十字社は医療救援活動を行っています。私が率いた第1班は、15人のチーム。向かった地域では、約1万5000人の被災者が難民キャンプでの生活を余儀なくされ、トイレや水道のない劣悪な環境で暮らしていました。さらに日中は40度を超す暑さです。私たちは日本から持ってきたテントで、受付、診療所、



### Our world. Your move.

赤十字150年

## 個人の尊重と赤十字運動 (2)

元FRC財政委員 野々山 忠致



### ルソー・カント・赤十字

前回、赤十字の理念は、「個人の尊重」にあると言いましたが、その淵源は17世紀以降ヨーロッパに広がった「啓蒙思想」にあります。啓蒙思想とは「人は生まれながらにして自由という自然の権利を持っている。国家は、人々がこの自然権を守るために社会契約を結ぶことによってつくられたものである」とする考え方で、それまで市民を抑圧し苦しめてきた絶対王政と人々の生活を一変させた。国や教会はこれに反対してはならない。王、教会といえども、個人の自由という自然権を尊重し、社会契約には従わなければならない」と主張した。啓蒙思想の基本にあるのは「個人の尊重」の理念です。

この自然権は今日では「人権」と呼ばれています。社会契約は「憲法」ですね。

「個人の尊重」とは、自由を制限してはならない。国や教会の権力に対して、個人の自由は尊重されなければならない」と主張した。啓蒙思想の基本にあるのは「個人の尊重」の理念です。

この理念をもとにルソーは「社会契約論」(1762年)で戦争における国家と個人の関係について次のように論じました。

「戦争は人と人の関係ではなく、国と国の関係の問題である。そこでは人間としてではなく、市民としてではなく、ただ兵士として偶然に敵になるのである。戦争の目的は敵国を壊滅させることにあるから、相手が武器を手にしている限りはこれを殺す権利がある。しかし、相手が武器を捨てれば、彼は再び一人の人間に戻るから、もはやその人の生命を奪う権利はない」

デュナンの提案から生まれた1864年の「赤十字条約」は、「傷病兵はこの国に属するかを問わず受け入れ、看護しなければならぬ」と決めましたが、その根底にあったのはこのルソーの考えです。敵兵を手当てすれば敵国を利することになる。だから助けなさい。こういって国家中心の考え方をやめて、傷病兵は敵であっても一人の人間として救護すると決めたのです。赤十字の原点はこの「個人の尊重の理念」にあります。赤十字は「啓蒙思想」という歴史の大きな潮流のなかで生まれたのです。

因みに、日赤の創始者、佐野常民も「傷つき兵器を捨てるに至った兵士は一人の人間として救護する」という赤十字の理念に感銘を受けて日本で赤十字運動を起こしたと述べています。

今回は、村上春樹の言う「システムに貶められかねない個人の尊厳」について考えます。

### Report 2

## 「使命感じた赤十字マーク」

姫路赤十字病院 看護師長 駒田 香苗



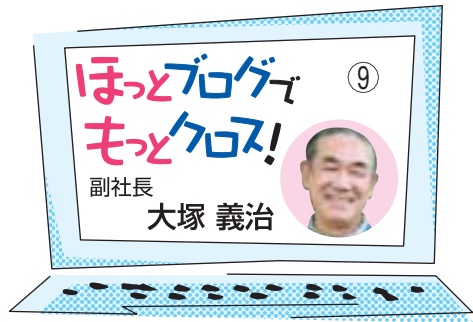
平成21年8月9日に兵庫県北西部を襲った台風9号の記録的な豪雨は、佐用町や宍粟市などの河川を氾濫させました。特に、被害が大きかった佐用町は姫路赤十字病院に近い地域です。

当院は、災害発生翌10日、早朝より救護班出動に向け準備をし、19日までの10日間で計9個班を現地に派遣しました。

被災した方々は、浸水した家の片付けなどに追われ、なかなか救護所に来れません。行きたくても、車が流され、増え始めてきたのは精神的に不安定な方です。少しでもお話を聞かせていただき「このケア」につながるよう、救護班や保健師たちで連携した活動を行いました。

初めは、被災地の方々が大変辛い体験をされている中、私たちに何が出来るのだろうと思っていました。しかし、「日赤の救護班の人が来てくれた、ありがとう」と反対に励まされたり、各戸の玄関に赤十字社員のシールを貼っていただくのを見て、赤十字病院の職員としての使命感を強く感じました。

今後も日々の備えや訓練を行い、いつ災害が発生してもすぐに行動できるようにしていきたいと思えます。



▼プロフィール  
昭和22年生まれ、栃木県出身。元厚生労働事務次官。平成17年から日本赤十字社副社長。趣味は読書で、自身の読書履歴をまとめた「遊歩入夢 文庫の香り」(弓立社)の著書がある。

◆赤十字のがんばり

若い頃に献血をしてから、ずっと中断してしまったままとなっていたので、ある休日、思い立って都内の献血ルームを訪れてみました。

不適合項目があったため、残念ながら実際には献血できなかったのですが、スタッフの対応もテキパキとしていてとても好感がもてました。それ以上に私が感激したのは、よく晴れた行楽日和だということに、大勢のドナーでルームが一杯だったことです。

わざわざ貴重な時間を割いていただき、人によっては、かなり遠方からも……。献血には、それに見合う見返りなどまったくありません。それでも年間500万人を超える方々が参加してくださるというのは、考えてみれば、驚くべきことです。

社会貢献活動も様々ありますが、献血こそ究極のボランティア活動ではなからうか、と改めて感じ入りました。

各地の血液センターでも、献血者確保のためにアイデア

や工夫を凝らしています。例えば、私が感心したものの一つに、千葉県センターの取り組みがあります。

同県では、JRの協力を得て、乗降客に献血を呼びかける構内アナウンスをしてもらっているのです。赤十字の外の人々や組織とのコラボレーションという意味でも優れた着想だと思いますが、実際にも大きな効果が出ていると聞きます。

若年層を中心に、献血人口の減少は大きな問題ですが、直近の2年は、わずかながら前年と比べて連続して増加しています。それが本格的なものかどうかは少し推移を見る必要があるでしょうが、少なくとも、各センターの地道な努力がなければ、この結果は得られていなかったのではないのでしょうか。

赤十字のがんばりを、赤十字の職員が知らなくてどうする。——私は、この「もっとクロス！」運動の標語を思い浮かべていました。

メールアドレスは、otsukablog@jrc.or.jpです。



将来の献血を担う子どもたちをはじめ、多くの人に献血への理解を深め、関心を高めてもらうために、日本赤十字

社は6月15日から「第5回いのちと献血俳句コンテスト」の作品募集を開始します。

助け合い、感動などについて思うこと、感じたことを、俳句で表現してもらおうコンテストです。俳句のなかで必ずしも「献血」という言葉を使う必要はありません。

審査委員長は俳人の黛もかさん。厳正な審査を経て入賞作品を決定し、11月13日に都内で表彰式を行う予定です。

入賞作品はコンテスト終了後、赤十字の広報活動・献血推進活動等のために、作者氏名とともに公表させていただきますので予めご了承ください。

■ 応募資格  
年齢、男女、国籍は問いません。  
■ 部門と各賞  
個人部門—小学校低学年、小学校高学年、中学生、高校生

さっそくエントリー賞  
(株)アサヒコーポレーション  
ポケモンシューズ他100名さま  
8月30日(消印有効)までにご応募いただいた方の中から抽選でプレゼント!  
※商品は変更になる場合があります。  
※サイズが19.5cm以上の方は、その他シューズとなります。

■ 応募要項  
俳句は有季定型とし、季節(春・夏・秋・冬・新年)を応募要項に明記のこと。作品は当コンテスト応募のための創作で、未発表のものに限りません。

■ 応募期間  
平成22年6月15日～平成22年9月30日(はがきは当日消印、FAX・インターネットは24時まで有効)

■ 応募方法  
応募専用はがき、郵便はがき、団体(学校

一般の5部門  
◆ 厚生労働大臣賞 1作品  
◆ 文部科学大臣賞 1作品  
◆ 審査員特別賞 2作品  
◆ 日本赤十字社社長賞 1作品  
◆ ピカチュウ賞 1作品

■ 団体部門—小学校、中学校、高校、一般の4部門  
計188団体

◆ 応募先  
(はがき) 〒353-0000 埼玉県志木市上宗岡3-5-11 日本赤十字社 第5回「いのちと献血」俳句コンテスト 事務局  
(FAX) 03-6386-

◆ 問い合わせ先  
電話 048-485-2309  
5(午前10時～午後5時、土日・祝日を除く)

◆ 応募先  
(はがき) 〒353-0000 埼玉県志木市上宗岡3-5-11 日本赤十字社 第5回「いのちと献血」俳句コンテスト 事務局  
(FAX) 03-6386-

◆ 問い合わせ先  
電話 048-485-2309  
5(午前10時～午後5時、土日・祝日を除く)

1921  
「PC・携帯」http://www.kan-haik2010.jp/  
QRコードもホームページからアクセスできます。

寄付に支えられる支援活動



現地の報告に熱心に聴き入る寄付者

「支援がどう行われたのかの説明を受ける機会は、寄付をした側として大切だと考えている」(大日本印刷株式会社)——救済金を日本赤十字社へ寄せた法人関係者を招いた「ハイチ大地震・チリ大地震救援活動報告会」が4月21日、東京・港区の日赤本社で開催されました。50社・団体から56人が参加し、参加者からは現地報告に高い関心が示されました。

今年1月にハイチ、2月にチリを襲った大地震には、それぞれ21億1000万円、4億8000万円の寄付が全国から寄せられました。主催者あいさつをした日赤の大塚義治副社長は「支援活動は温かい寄付があればこそ」と感謝を述べ、今後の活動への理解と協力を訴えました。

被災者から「日本に感謝を伝えて欲しい」の言葉

ハイチでの救援活動で日赤は、5月18日迄に延べ64人の職員を派遣し、2カ所に仮設診療所を設置。診察や予防接種などに取り組んでいます。また、チリでは医療資機材を提供し、病院機能の復旧を支援しています。

ハイチ大地震・チリ大地震救援活動報告会

国際部の粉川直樹参事は、「ハイチはこれから雨期を迎え、支援のスケールアップが求められる」と指摘。引き続きハリケーンへの備えやハイチ赤十字の復興・強化などに国際赤十字とともに取り組む考えを示しました。また、チリについては津波被害を受けた漁民への生計支援を計画している旨を報告しました。

第75回代議員会開催公告  
平成22年6月18日(金)、午後1時から新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」(東京都千代田区霞が関3丁目3番2号)において第75回代議員会を開催し、左記の事項を付議いたします。  
平成22年6月1日  
日本赤十字社

「支援がどう行われたのかの説明を受ける機会は、寄付をした側として大切だと考えている」(大日本印刷株式会社)——救済金を日本赤十字社へ寄せた法人関係者を招いた「ハイチ大地震・チリ大地震救援活動報告会」が4月21日、東京・港区の日赤本社で開催されました。50社・団体から56人が参加し、参加者からは現地報告に高い関心が示されました。

今年1月にハイチ、2月にチリを襲った大地震には、それぞれ21億1000万円、4億8000万円の寄付が全国から寄せられました。主催者あいさつをした日赤の大塚義治副社長は「支援活動は温かい寄付があればこそ」と感謝を述べ、今後の活動への理解と協力を訴えました。

ハイチでの救援活動で日赤は、5月18日迄に延べ64人の職員を派遣し、2カ所に仮設診療所を設置。診察や予防接種などに取り組んでいます。また、チリでは医療資機材を提供し、病院機能の復旧を支援しています。

国際部の粉川直樹参事は、「ハイチはこれから雨期を迎え、支援のスケールアップが求められる」と指摘。引き続きハリケーンへの備えやハイチ赤十字の復興・強化などに国際赤十字とともに取り組む考えを示しました。また、チリについては津波被害を受けた漁民への生計支援を計画している旨を報告しました。

# 待ってます あなたのボランティアデビュー

## いのちと健康、尊厳を守る そのすべてがフィールドです

日本赤十字社を支えるボランティア組織。赤十字は全国に約3100団体、約208万人が団員として登録され、さまざまな活動を展開しています。

その活動内容は多彩。子育てや介護、障害者支援、防災、環境、献血推進など、赤十字の使命である「いのちと健康、尊厳を守る」ためのあらゆる分野に広がっています。一人ひとりの活躍の場が必ず見つかる赤十字ボランティアです。

参加希望やお問い合わせは、最寄りの日本赤十字会支部まで。ナレッジヤール0570-009595です。

### 日赤ボランティア(奉仕団)

団体数	団員数(人)		計	
	男	女		
地域赤十字奉仕団	2,292	700,014	1,333,125	2,033,139
青年赤十字奉仕団	163	1,824	4,571	6,395
特殊赤十字奉仕団	652	21,931	14,787	36,718
合計	3,107	723,769	1,352,483	2,076,252

## インタビュー

### 人がつながりあう 社会をめざして

日本人の3人に2人は、機会があればボランティアに参加したい」と思っているのに、実際はきつかけがなかったり、どんな活動をしているのかわからない人が大勢います。実は、赤十字社の事業を地域で支えて

#### ボランティア活動の果たす役割をどう位置づけていますか?

一人ひとりの人間が地域や家庭の中で孤立し、無縁社会化しつつあるのが現代の日本です。

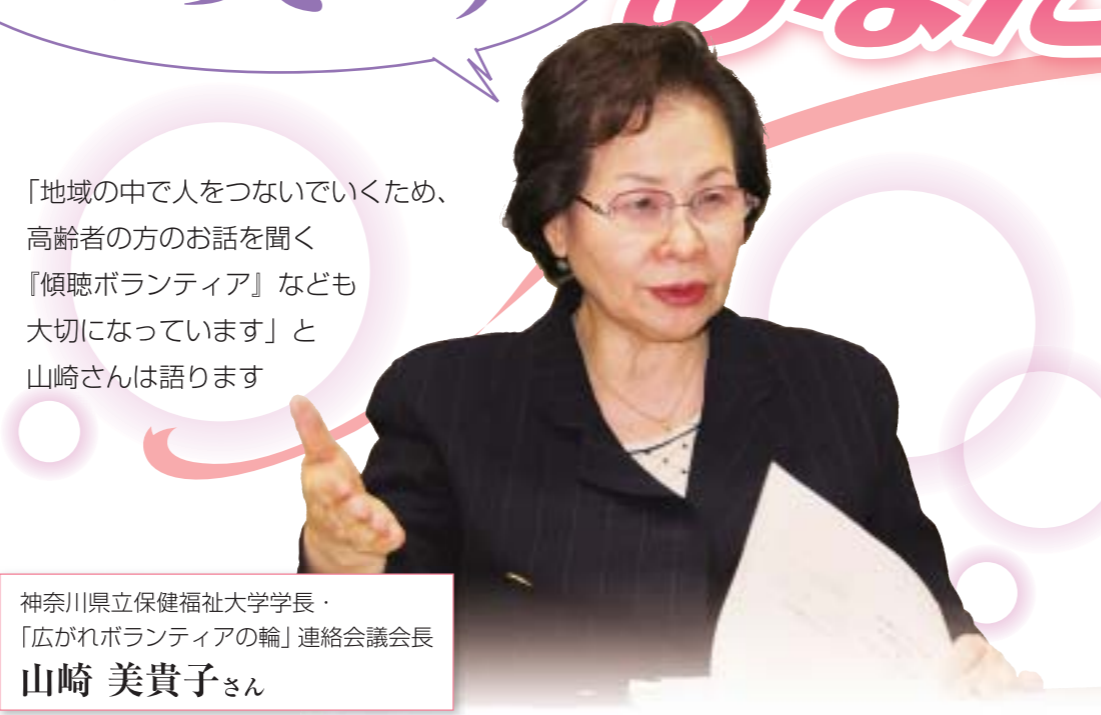
#### 人への信頼を回復させる力

#### なぜ、人間関係の再構築が求められるのですか?

人間関係の揺らぎが、社会の不安定をもたらしているからです。

高度成長期に進んだ都市化と過疎化により、いまや住民の大半が高齢者で共同生活の維持が困難な、適切な表現とはいえない「限界集落」といわれる地域が出現しています。

一方、家族関係は、結婚しない層の増加や離婚率の上



神奈川県立保健福祉大学学長・「広がれボランティアの輪」連絡会議会長  
山崎 美貴さん

いるのはボランティアの皆さん。その役割や魅力を、長年にわたりボランティア研究を続けてきた神奈川県立保健福祉大学学長の山崎美貴さんと、今ボランティアとして活躍中の4人に聞きました。

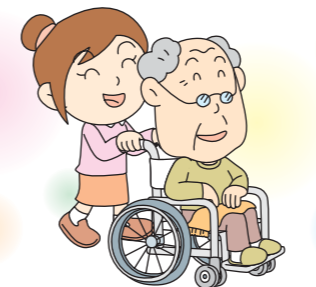
#### ボランティア活動は世代を超えて人とをつないでいますか?

#### 具体的なにはどんな活動が求められていますか?

#### メンバーの個性を大切に

#### 活動継続が困難になりつつあるメンバーのサポートが求められていますか?

活動のニーズはそれぞれの地域によって異なります。それを活かすためには、市民目線で地域で何が起きているかを「発見」し、解決のための



#### 「楽しい」を大切に

静岡赤十字病院ボランティア  
掛川 嶽さん(67歳)

静岡赤十字病院で毎週一回、ボランティアとして院内の車いすの清掃・修理を担当。



手が荒れる作業は手袋が必需品

#### 若さでチャレンジ

千葉県青年赤十字奉仕団湘南大学学生分団  
小宮 成登さん(21歳)



寒さの中の募金活動でしたが、人のやさしさを小宮さんの笑顔は温かく



赤十字奉仕団の託児ボランティア  
昔も今もかわらないボランティアの原点は「共生」です。(「広がれボランティアの輪」提言より)

#### 団体の垣根を超えたネットワークを

#### 「広がれボランティアの輪」

#### 「優しき」が私に元気をくれる

「広がれボランティアの輪」という組織もつながりあうことが目的です。全国的な規模のボランティア団体は横につながりつつありますが、日赤さんを含め58団体に参加したいです。

それぞれの地域でも、いろいろな団体の垣根を超えて、ネットワークを結んでいくことが求められています。まずは顔合わせ、そして



手作り紙芝居を熱演中の齊藤さん

時代を超えて語り継がれてきた昔話は、大勢の人が物語を紡いできたもの。たくさん人の思いが込められているだけに、話にともなう力があります。その魅力を伝えたい、「お話し会」を20年以上続け

#### 被災者になってわかった

鳥取県日野町赤十字奉仕団員  
船越 伸子さん(61歳)



日野町は高齢者が40%に達する町。奉仕団では敬老会への食事サービスにも取り組んでいます。

また、男性の参加が少ないという問題もあります。従来の多くのボランティア組織は女性中心でした。女性は世間話から情報交換をしたり、お互いを観察して物事を進めています。

一方、男性の中にはすぐに会議を仕切ったり、人にもうまく溶け込めない人もいます。男性文化、女性文化の違いは確かにあると思いますが、時間をかけて理解していく工夫の積み重ねにより、互いを認め合い、つながっていくことが、活動活性化の上で大切だと感じています。

赤十字奉仕団を7年前に結成。老人保健施設などに活動を広げました。今は週一回ほどの「お話し会」を18人のメンバーで行っています。

「お話し会」に参加された方が、優しい気持ちや幸せを感じられるのが私の願い。これは赤十字の目指す方向と共通しているかもしれない。実は、体調が良くなった。お話し会後は不思議な元気になりました。聞いてくれた方の「優しき」が私に元気をくれていたからだと思います。

「お話し会」では、幼児のお母さんから、子育てについても質問を受けたりもしています。そこで幼児教育法を学ぶ、指導員の資格を取りました。その結果、保育士さんの交流が生まれるなど世界が広がりました。これも奉仕団活動の魅力の一つですね。

奉仕団として大切なことですね。以前、足だけを上げて出血量が多くなった方がいました。もしその時、止血法や心肺蘇生法ができる方がいたら、応急処置をしていただけたらいいかもしれません。そんな思いから救急法を学び、その普及にも努めています。震災以前は奉仕団に入っていたことが、自分が被災者になったことで、赤十字活動の力が身にしました。例えば、このころのケアです。精神的な癒しが被災の苦痛を和らげるのに役立つのかは、自分ごとの立場になって初めてわかりました。

奉仕団活動以外、県の精神科ボランティア活動に取り組み、ホームヘルパーの資格を取ったのもヘルパー。いつかは奉仕団活動に生かせるように、今後も勉強を続けていきたいと思っています。

# スポーツとコラボ



2万7千人の観衆に赤十字をアピール

## F・マリノスと月間キックオフ

神奈川

赤十字運動月間が始まった5月1日、神奈川県赤十字血液センターは横浜F・マリノスの協力の下、日産スタジアム(横浜市)で、キックオフイベントを開催しました。スタジアム前では、朝9時

から献血を開始。献血運搬車の前で記念撮影や、救急法体験なども行い、多くの人でにぎわいました。

ハータイムには、献血協力者から選ばれた10組20人がけんけつちゃんと一緒にグラウンドを歩きながら、2万7000人の大観衆に運動月間をアピールしました。

## 千葉ロッテが赤十字応援デー

千葉

千葉県支部は5月3日、千葉ロッテマリンスより、日本ハム戦1試合のスポンサーになる機会を寄贈いただき、千葉マリンススタジアムで、赤十字活動を紹介するキャンペーンを行いました。



試合中に何度もリボンビジョンが流れました

## 赤十字運動月間

各地で広がった赤十字の輪

## シヨッピングセンターで展示

和歌山

5月3日、和歌山県支部は和歌山市内のシヨッピングセンター「ガーデンパーク和歌山」で、「第3回赤十字ふれ



奉仕団員による募金活動

あい広場」を開催しました。赤十字の活動がわかるパネルやハイチ地震救援活動の写真、赤十字絵画コンクール入賞作品の展示のほか、献血コーナーやバルーンアートのコーナーも設置。赤十字奉仕団員が募金を訴えました。

同日、県下各地の主要駅やスーパーマーケットなどでも周知キャンペーンが行われ、のべ2500人の奉仕団員が参加しました。

## 260人参加パレード

広島

広島県支部は5月3〜5日、広島市の平和記念公園な



華やかなマーチングバンド

どで開催された、広島と世界を結ぶ平和の花の祭典「2010ひろしまフラワーフェスティバル」に参加しました。初日には赤十字奉仕団員、青少年赤十字(JRC)メンバー、県内3つの赤十字病院と血液センターの関係者、日赤広島看護大学の学生など総

「千葉ロッテマリンス赤十字応援デー」と銘打たれたこの日、試合前のセレモニーで藤原紀香さんのメッセージが流されました。続いて西村

## いのちと健康、安全を守るために

保育士ら参加し 宮崎 幼児の担当学が

世界赤十字デーの5月8日、宮崎県支部はいのちを守る知識と技術を県民に学んでもらおうと、救急法講習会と幼児安全法講習会を県内4会場で開催し、合わせて約160人が参加しました。延岡市社会教育センターでの幼児安全法講習会には、保育士や幼稚園の先生ら約40人



AED電極パッドの取り付け方の実習

徳文監督と唐川侑己選手からの赤十字応援メッセージが大スクリーンに映し出され、巨大赤十字リボンビジョンがスタジアムに流れました。

## 災害時炊き出し

徳島

大規模災害のときでも被災者において家庭の味を食べてもらおうと、徳島県支部は3月17日、「災害時の炊き出しメニュー」コンテストを行いました。



炊飯袋を使用して炊きこみご飯を作りました

## 県下全体のAED設置マップ

岡

静岡県支部では5月1日から、支部ホームページ上で県内のAED設置場所を検索できる「しずおかAEDマップ」の運用を開始しました。地名などの条件を指定し検索すると、設置場所が地図上に表示



も設置が確認できる携帯端末からAED設置場所を確認

## 病院ボランティアが活躍

栃

芳賀赤十字病院(真岡市)は



患者さんの体を清潔に保つのも仕事です

## 体験型赤十字イベントを開催

北海道

北海道支部は5月9日、札幌市内の「サッポロファクトリー」で、赤十字運動月間イベント「ふれ愛ステーション2010」を開催しました。赤十字クイズ、救急法や点字体験コーナー、災害非常食の試食、ヘルスチェックコーナーなどが設けられ多くの人がにぎわいました。

勢約260人がパレードに参加し、赤十字活動をアピール。JRC加盟校の府中町立府中中学校の吹奏楽部員45人がマーチングバンドとして参加しました。

## レッドくんとけんけつちゃんキャンペーン

京都

5月14日、京都駅前地下街ボルタプラザで、京都府支部などが「広げよう赤十字の輪(和)」を行いました。

赤十字奉仕団や有功会の役員など20人がチラシとポケットティッシュを配布し、献血を呼びかけました。会場には健康相談や骨密度・体脂肪・血圧の測定、救急法体験コーナーなども設置しました。

## 県内84駅などでキャンペーン展開

滋賀

滋賀県支部は5月7日、JR長浜駅でキャンペーンに参加したご当地キャラクターの「浅井三姉妹」

4月25日、石川県地場産業振興センターで「石川県柔道整復師会赤十字奉仕団」の結成式が行われ、石川県支部の谷本正憲支部長(石川県知事)から、委嘱状と奉仕団旗が手渡されました。

日赤小樽保育所で5月7日、こども赤十字の登録式が行われ、20人の園児が仲間入りしました。こどもたちは担

当の保育士から、ワッペンを腕に付けてもらいました。土屋彦園長は「赤十字というのは、皆さんの隣にいる友だちが困っているとき、助けてあげるといことです。これからは困っている友だちがいたら、助けてあげてください」とお祝いの言葉を贈りました。

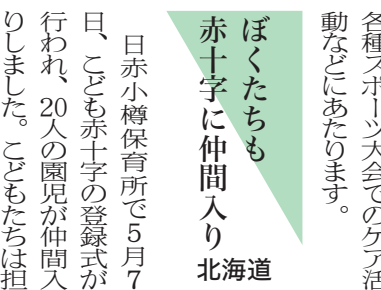
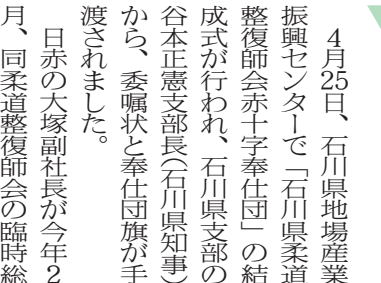
緊張気味の園児たち



マスコットと記念撮影



JR長浜駅でキャンペーンに参加したご当地キャラクターの「浅井三姉妹」



# 心からの寄付に感謝



環境にやさしいハイブリッド仕様の献血広報車

ハイブリッド車を広報車に埼玉県  
電気通信機器メーカー、東芝テックが3月9日、埼玉県赤十字血液センターにハイブリッド仕様の献血広報車を贈りました。  
同社「東芝テック社会貢献基金」から各血液センターへの寄付は4回目。  
原恒之総務部長付きと杉山直東芝テック労働組合委員長



出羽海親方(左)とNHKの大西理事(中)

が、南陸彦所長に目録を手渡しました。  
地震の被害が京東  
とても心配  
財団法人日本相撲協会が4月16日、NHK放送センター

1日も早い復興を願って大阪  
積水ハウスグループは4月21日、チリ大地震救援金として206万5014円を大阪府支部に寄付しました。  
同グループが従業員に募金を呼びかけていたもの。一

(東京)で日本赤十字社にチリ大地震救援金200万円を寄付しました。  
贈呈式には出羽海親方と山科親方、尾車親方が出席。被害状況や、世界各地での災害の多さをとても心配していました。



積水ハウスグループの代表者(左)が救援金を寄付



高松青年会議所の葛西さん(右)が救援金を寄付

地元商店街で川募金活動 香  
高松青年会議所は4月26日、香川県支部にチリ大地震救援金12万5046円を寄付しました。  
「世界の平和と繁栄に寄与すること」を目的に活動して

いる同会議所が、3月20日に地元商店街で募金活動を実施し集めたものです。  
今後、中国青海省で起きた地震の救援金募金活動も計画しています。  
オーケストラがチャリティコンサート  
ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉は5月6日、ハイチ・チリ大地震被災者救援金115万8200円を千葉県支部に贈りました。  
同オーケストラ常任指揮者の大井剛史さんの呼びかけで行われたチャリティコンサート(4月22日、千葉県文化会館)の入場料全額と募金が



救援金を寄付する大井剛史さん(左)

## 6・7月の行事予定

開催日	行事名	開催場所	問い合わせ先
6/9(木)・6/23(木)	赤十字子育て支援ボランティア養成講座	大阪赤十字会館	大阪府支部福祉・安全課 ☎06-6943-0709
6/12(土)	平成22年度災害時徒歩帰宅訓練	東京都内	東京都支部救護課 ☎03-5273-6744
6/12(土)	健康まつり	長岡赤十字病院	長岡赤十字病院 ☎0258-28-3600(代表)
7/15(木)	第46回献血運動推進全国大会	島根県	

「献血の大切さがわかりました」などの声をもらい、自分の言葉が若い方のごくに届いていることを実感しています」  
献血運動推進のため全国各地で講演を行う岡本崇さん。語られる体験談が献血についての理解を多くの人に広げています。  
36年前、当時2歳だった娘の幸美さんが小児がんと診断されました。治療中、抗がん剤の副作用で輸血が必要となりましたが、幸美さんの血液型は数少ないRHマイナス。岡本さんは血液を求めて奔走しました。「近所の本屋の方がそうだと知れば直談判に行き、保健所からも

らったリストを元に見知らぬ方にもお願いに上がりました。そして、ついに200mlの血液を得ることができたのです。  
「食べ物のどを通らず、顔面蒼白だった幸美が、輸血をする、顔色が良くなり、何か食べた」と起き上がりました。その姿を見たとき、「血液が単なる赤い栄養素ではあがらない。人の真心が詰まった、命のものなんだ」と感じました」



岡本崇さん (和歌山県在住)

3歳3カ月で幸美さんを亡くした後は、幸美さんが生きていたら迎えたであろう人生の節目の年ごとに、献血運動車「幸美号」を寄付。現在その数は5台に上ります。  
それでも岡本さんは「娘を亡くしてからの30年間は何もしてこない。したくなかった。娘の名を冠した献血運動車の寄付も、娘に晴れ着を着せてやりたいという思いから」と語ります。転機が訪れたのは、5年前。献血運動推進全国大会で体験発表を依頼されたのです。初めは

## 娘への思いを今生きる人たちへ

泣きましたが、「岡本さんは、自分だけが満足している。それはよくない」という言葉で目が覚めました。また、若年者の献血協力が少なく、将来は今以上に血液が足りなくなるといふ事実を、所属していたライオンズクラブを通じて教えられたことも参加を後押ししました。  
以来、体験をもとに献血推進の講演を行うように。昨年、和歌山県内の高校で講演した際は、生徒から多くの感想文が寄せられました。「高校時代の献血体験の有無は、大人になったとき献血に協力するようになるかどうかを左右します。ですから、一人でも多くの高校生に経験してもらいたい」  
今、岡本さんの思いは、血液を必要としているすべての人たちに向いています。  
岡本さんの体験を再現した映像「ゆきみ」を今年7月中旬以降にインターネットで配信する予定です。URL: [htps://www.kei-net.jp](http://htps://www.kei-net.jp)



◆生きる勇気生むお手伝い—熊澤晴子さん(手塚市) 高齢者を対象に傾聴ボランティアをします。人はいづくになっても人と話したいものです。話すことによって生きる勇気や元気を生み出していただくお手伝いです。  
◆こどもの活動がうれしい—匿名希望さん(水戸市) 娘たちは救急法や幼児安全法の資格を得て、保育やボランティア活動に役立っています。私も指導員ですが、自ら

活動する娘たちの姿をうれしく思います。  
◆命を守るヒットに拍手—芋川富美子さん(川越市) 日本ハム稲葉選手のINABA JUMP PROJECTを知りました。稲葉選手のヒットにこれからは、熱い拍手を送ります。  
■「Voice」と懸賞クイズの応募方法  
クイズ問題①の解答にご意見や感想を添えて、はがき、FAXまたはメールでお送り下さい。今月号の応募締め切りは6月25日(金)必着です。お名前、連絡先(住所、電話番号)を明記して下さい。  
なお、「Voice」にご意見を紹介させていただいた場合、匿名を希望される方は、その旨もご記入下さい。  
★今月号のプレゼント  
株式会社タカラトミー製の



5月号の懸賞クイズの答え  
問題① 社員  
問題② シェルター  
当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

献血バスミニカー(非売品)を、6人の方にプレゼントします。  
〈応募先〉  
郵便〒105-8521  
東京都港区芝大門1-1-3  
091  
メール [koh@jrc.or.jp](mailto:koh@jrc.or.jp)  
日本赤十字社企画広報室 赤十字新聞係  
FAX 03-3437-7091

6月号懸賞クイズ  
問題①宝塚ミュージカル「ソルフェリーノの夜明け」の上演回数と観客数は?  
答え □□回 □□万人(数字2文字ずつ)  
問題②神奈川県立保健福祉大学の山崎学長が日赤のすばらしい財産だと表現しているのは何でしょうか?  
答え 日赤の□□□(漢字3文字)

# Spirit of togetherness

## 連帯の精神を発揮しよう



### 近衛忠輝・IFRC会長が各国歴訪し訴え

**昨**年11月にナイロビで開催された国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)の総会で第15代会長に選出された日本赤十字社の近衛忠輝社長。4月中旬から下旬にかけて、オーストリア、サウジアラビア、スペイン及びエクアドルの各国を歴訪。IFRCのヨーロッパ地域会議への出席や各国赤十字社の訪問を通じ、赤十字が取り組むべき課題などについて意見交換を行いました。

### 赤十字内部で相互理解の促進を

ヨーロッパ地域会議はヨーロッパ各国の赤十字社が加盟し、4年ごとに開催されています。4月13、14日の2日間、オーストリアのウィーンで開催された今回は、高齢化問題や移民問題、経済危機などが主要議題となりました。

開会のあいさつをした近衛会長はその冒頭で、ヨーロッパ各赤十字社が先駆的に支援活動を行ってきた移民問題について言及。「移民を単なる支援の受け手として見るのではなく、多様な文化・価値観を社会に広げる主体者としてとらえる視点が大切になっている」



オーストリアのハインツ・フィッシャー大統領と握手 ©Austrian Red Cross/Markus Hechenberger

と訴えました。

また、今後10年間のIFRCの方向性を示した「2020年戦略」を具体化していくための課題として、「Spirit of togetherness(連帯の精神)」を強調。「そのためにはわれわれ赤十字の内部にあるコミュニケーションギャップや理解不足を埋めなければならない。あらゆるレベルでの対話が必要だ」と相互理解の促進を呼びかけました。

### 人材交流を通じたリーダー育成などを提起

4月16、17日のサウジアラビア訪問は、IFRCとサウジアラビア赤新月社との新たな協力関係構築を目的としたものでした。

サウジアラビア赤新月社社長を務めるファイサル王子との協議では、IFRCと同社の協力関係推進について同意。今後具体的に、IFRCと同社との間での人材交流を通じたリーダー育成などの活動計画が策定されることになりました。

また、近衛会長はアブドゥラー国王に謁見し、同国が行ってきた平和推進や異教徒間での対話などの活動について話を伺いました。

4月9日はスペイン赤十字社を訪問し、同社のスアレス・デルトロ社長と会談しました。同社は前IFRC会長の出身社で、有給職員



サウジアラビア赤新月社社長のファイサル王子から記念品を受け取る ©Saudi Press Agency

### 2020年戦略

昨年11月のIFRC総会(ナイロビ)で採択された。弱者の生活改善という赤十字の使命を実現するため、災害救援、復興支援や保健医療活動、災害の予防、人道問題に対する関心喚起などを進めることを提起。各社に対して、国内体制強化を求めている。

1万1000人、ボランティア16万人を抱える有数の組織です。

スペイン赤十字社のインタビューを受けた近衛会長は、同社が「2020年戦略」を受けて、高齢者や移民、貧困問題などに重点を置いた取り組みを展開していることを歓迎。「若いボランティアがそのために重要な責任を負っている」と活動への期待を寄せました。

スペインに続いて訪問したエクアドルでは、同国赤十字社100周年記念式典及び中南米のスペイン語圏の赤十字社幹部会議に出席。スペイン語でスピーチを行いました。

## 中国大地震復興支援 日赤支援最大規模の病院が完成

# 日中友好の証に

「新しい病院ができてとてもうれしい。日本の皆さんには心から感謝しています」

2年前の中国大地震で被災した四川省綿陽市の魏城鎮中心衛生院(入院棟と医療技術棟のみ)が日本赤十字社の支援で再建され、5月7日に竣工式が行われました。日赤は四川省など3省で39病院と54カ所のクリニックの再建を支援してい



まだ新しい病棟の内装が完成せず、同院では最低限の資材を備えたプレハブを使っている(五官科の診察室)

ますが、四川省では同院が最初に竣工式を迎えました。

式典には同院の医師や看護師、中国紅十字会(中国の赤十字社)、日赤代表団など関係者が参加。病院の周りには大勢の市民も集まり、新病院への期待と支援への感謝に包まれました。

魏城鎮中心衛生院は年間12万人の外来患者と6000人の入院患者を受け入れている同地域最大規模の病院です。病院は被害が非常に大きかったため、新しい場所に移転して再建されることになりました。地震発生からこれまでの2年間、震災直後は仮設テントで治療を行い、その後は被災して倒壊の危険がある病棟に加え、近くの民家や隣接する学校のプレハブ施設などを間借りしながら診療を続けてきました。

式典で張翔院長は、「建物が壊れ、何度も引っ越しながらの医療活動は辛かったが、日本の支援で再建されとてもうれしい」と感謝を表明。



CTスキャンなど被災して使えなくなった7つの機材の設置も日赤が支援する予定です

日赤を代表して大塚義治副社長は、「魏城鎮中心衛生院が日本との友好の証として、さらには赤十字の人道・博愛精神の礎として活用され、愛され続けることを祈ります」とあいさつしました。



新病院への転院を待ち望む李さん

式典後、大塚副社長は再建された病院内を視察。内科医として働く女性は「新しい病院は広くて明るい。自分の力を尽くして人々を助けたい」と抱負を語りました。

現在プレハブで治療を受けていて、新病院への引っ越しを待つ患者の李富英さんは「この病院は地域の中心的な病院。新病院が使えるようになるのが楽しみです」と期待を語っていました。